# 令和７年度　公の施設の指定管理者における業務状況評価

| 施設名 | 七飯町集出荷予冷施設 | 所管課 | 農林水産課 |
|---|---|---|---|

１　施設の概要

| | |
|---|---|
| 指定管理者名 | 新函館農業協同組合 |
| 指　定　期　間 | 令和７年４月１日～令和１０年３月３１日 |
| 施設所在地 | 七飯町字中島３４２番地３ |

２　施設の利用状況

| | |
|---|---|
| ①　年間利用者数 | ３３，４４９人（前年度３８，２５１人　対前年度比１２．６％減） |
| ②　利用者の意見等の反映 | ○利用者アンケート等の実施状況（時期・方法・回答数・調査結果等）<br>事故がなく効率的な運営がされるよう、地域懇談会や各生産組合での会議等を通し意見交換を行っている。 |
| | ○利用者からの苦情・要望とその対応<br>施設内に電光掲示板やホワイトボードを設置し、情報共有を図っている。 |
| ③　その他特記事項 | 特になし。 |

３　令和７年度業務評価

| 項　目 | 評価 | 状　況　説　明 |
|---|---|---|
| ①　適切な管理運営の確保 | A<br>(B)<br>C<br>D | 事業収支について、出荷量の減少や物価高による費用の増加等の影響を受け、計画通りの執行とはならなかった部分もあるが、安全で事故のない運営を徹底しており、適正な管理運営が行われていた。 |
| ②　利用者サービス等の維持向上 | A<br>(B)<br>C<br>D | 各生産組合や地域懇談会からの意見徴収、情報共有を目的としたホワイトボードや掲示板の設置など、利用者である農業生産者が利用しやすい施設となるようサービスの維持向上を図っていた。 |
| ③　利用実績 | A<br>B<br>(C)<br>D | 生産者戸数の減少や、夏場の高温、豪雨被害等を要因とした生育不良や細物傾向が多く発生したことにより、延べ利用者数、利用数量ともに昨年よりも減少している。<br>延べ３３，４４９人の利用で利用数量は１６，３４９，１０５kg であった。 |
| ④　現地調査 | A<br>(B)<br>C<br>D | 随時行っており、管理状況を確認している。 |
| 総 合 評 価 | A<br>(B)<br>C<br>D | 生産者戸数の減少や夏場の高温、豪雨被害等の影響を受け、延べ利用者数、利用数量ともに昨年よりも減少しており、また、事業収支についても計画通りの執行とはならなかった部分もあるが、生産指導に努めていることや、安定出荷、産地の維持、更には農業経営の安定及び向上に寄与していると認められることから、概ね満足できる結果となった。 |

【評価の目安】Ａ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
Ｂ：概ね仕様書及び事業計画書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
Ｃ：仕様書及び事業計画書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力及び改善が必要なもの
Ｄ：管理運営が適正に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの